

(様式第4号)

第1回 武石地域協議会 会議概要

| | |
|-------------|--|
| 1 審議会名 | 武石地域協議会 |
| 2 日時 | 令和6年4月17日(水) 午後4時30分から午後5時30分まで |
| 3 会場 | 武石地域総合センター1階 コミュニティホール |
| 4 出席者 | 伊藤委員、大島委員、加藤委員、北原委員、児玉委員、坂上委員、櫻井(壯)委員、佐藤委員、芝野委員、城下委員、中原(健)委員、橋詰委員、平林委員、宮原委員 【欠席委員3名】 |
| 5 市側出席者 | 酒井地域自治センター長、鈴木地域振興課長、白鳥市民サービス課長、若林武石教育事務所長、矢ヶ崎丸子・武石上下水道課長、下村地域総合調整幹、古畑武石地域建設課建設管理担当係長、佐藤地域担当主査、岩井地域政策担当主査、清水地域政策担当主査 |
| 6 公開・非公開 | 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 |
| 7 傍聴者 | 0人 記者 0人 |
| 8 会議概要作成年月日 | 令和6年4月 日 |

協 議 事 項 等

| |
|---|
| 1 開会(地域振興課長) |
| 2 委嘱書交付 |
| 3 あいさつ(センター長) |
| 4 自己紹介(委員、職員) |
| 5 地域協議会の概要と任務等について(事務局説明) |
| 6 協議事項 |
| (1) 武石地域協議会の会議運営要綱の確認について(事務局説明) |
| ・委員からの意見、質問なし |
| ～ 全員の賛成により、運営要綱の継続を承認 ～ |
| (2) 正副会長の選出について |
| (事務局) 運営要綱第2条「会長及び副会長の互選の方法は協議会で協議して定めるとなっている。選出方法について、協議をお願いしたい。 |
| (委員) 推薦の方法が良いと思う。 |
| (事務局) 推薦という意見がありましたが、本日出席の過半数の皆様方の同意があれば、推薦により正副会長を決定したい。推薦による方法に同意される方は、挙手をお願いしたい。 |
| ～ 挙手全員 ～ |
| (事務局) 全員が賛成ということですので、正副会長は推薦により決定したい。 |
| (委員) 事務局案があればお願いしたい。 |
| (事務局) 事務局案という意見がありましたので、事務局案として橋詰明德委員を推薦する。橋詰委員を会長にすることに同意される方は挙手をお願いしたい。 |
| ～ 全員挙手(本人以外) ～ |
| (事務局) 全員挙手(本人以外)ということなので、会長は橋詰明德委員に決定する。続いて、副会長の推薦をお願いしたい。 |
| (委員) 同じく事務局案があればお願いしたい。 |
| (事務局) 事務局案としては坂上久子委員を推薦する。坂上委員を副会長とすることに同意される方は、挙手をお願いしたい。 |
| ～ 挙手全員(本人以外) ～ |
| (事務局) 全員挙手(本人以外)ということなので、副会長は、坂上久子委員に決定する。会長との打ち |

合わせのため、暫時休憩とする。

～ 休憩 ～

(正副会長あいさつ)

(3) 第9期からの申し送り事項について

・前期武石地域協議会からの申し送り事項、次の4点について説明(事務局)

- ① 武石地域における温泉施設の今後の在り方について
- ② 武石地域全域公園化構想の推進について
- ③ 武石公民館図書館のあり方について
- ④ 過疎地域持続的発展計画について

・委員からの意見、質問なし

(4) 武石地域 当初予算等における主な施策について(事務局説明)

【質疑等】

(委員) 中山間地域等農業支援事業など地域の予算付けを再確認できた。

(委員) 武石地域空き店舗・空き家活用支援事業について、現在武石内の本通りの武石銀座にはほとんどお店がない。こういった事業は良いと考える。この事業の詳細を伺いたい。

(事務局) 人口減少を少しでも食い止めるために、生活拠点区域である自治センター周辺の上武石地区・下武石地区を対象に空き店舗等を改修して、小売業、飲食業、宿泊業、観光振興施設等の事業所を営む場合には、その経費の3分の1以内、限度額150万円の支援を行う事業です。市内中心市街地や温泉街にも同様の支援制度があり、今回新たに過疎地域である武石地域で制度化しました。これを機に賑わいを作り出すための機運を高めていきたいので、委員の皆さんにも内外にPRいただきたい。現在、チラシ・ホームページを作成中であり今後様々な形でPRしていきます。

(委員) ともしび駅伝には依田窪南部中学校の生徒もエントリーできるのか。

(事務局) 中学生もエントリー可能。仲間等で人数を揃えていただければ参加できる。

(委員) 今年初めの能登半島地震でも地域の高齢者施設の災害対応が大変だったと聞く。武石地域の主な施策を見ても災害に対する事業がないが、市として何か考えているか。

(事務局) 災害の対応は本庁の危機管理対策課で取りまとめており、各地域に防災資材等の備蓄の更新を随時行っている。また、備蓄庫については、武石小学校に加え、築地原トレーニングセンターにも設置し、絶えず備蓄品の更新を行っている。また、今年度は、自治会等と防災、災害に対する研修会などの実施を予定しており、手厚く取り組んでいきたいと考えている。

(委員) 地域を巻き込んだ取組をお願いしたい。特別養護老人ホームともしびは昨年ボランティア支援協定を七ヶ自治会、堀之内自治会と結ぶといった取組もしている。

(会長) 令和元年の台風の際は、武石新橋が崩れ、上の地区の方は非常に苦労した経緯がある。防災について具体的に協議したらどうかと感じる。

(5) 次回会議の開催について(今後の日時・開催場所等協議)

事務局から第9期までの開催日程等について説明。

第10期武石地域協議会においては、毎月第2木曜日の午後7時から武石地域自治センター3階大会議室で開催することに決定。案件がない場合には、調整させていただくこともある。

・第2回武石地域協議会

日時：5月9日（木）午後7時～

場所：武石地域総合センター1階コミュニティホール

7 その他（事務局説明）

- （1）雲溪荘の利用について
- （2）余里の花桃について
- （3）個人番号の提供と口座番号等確認書について
- （4）地域協議会委員名簿と会議録の公開について
- （5）上田市防災ポータルサイトについて
- （6）その他

8 閉会（副会長）